

グループ名	ユニット名等	科 目 名	担当教員名	対象学年次	学期
ビジネス	2 単位 理論経済	マクロ経済学Ⅱ	松田 慎一	2 年次	春

授業のキーワード	財市場と貨幣市場、財政政策と金融政策
授業の概要・目的 及び修得させる知識・技能	マクロ経済学は、一国の経済全体がどのように活動しているのか、説明する学問です。授業目標は、国民所得、総需要と総供給、政府の役割について理解できるようにすることです。本講義は、マクロ経済学の前半部分である「財政政策と金融政策」まで説明する予定です。
履修のアドバイス・ 前提科目等	マクロ経済学基礎（マクロ経済学Ⅰ）を履修済みで、その基本的な内容について理解があることが必要です。

## 授 業 展 開

	テーマ	内 容		テーマ	内 容
第 1 講	イントロダクション	授業概要の説明と、マクロ経済学とはどのような学問であるのかについて解説します。	第 9 講	貨幣の需要 (1)	貨幣が需要される動機について説明します。
第 2 講	マクロ経済学の復習	マクロ経済学基礎（マクロ経済学Ⅰ）で扱った内容の復習をします。	第 10 講	貨幣の需要 (2)	第9講の続きです。
第 3 講	有効需要と乗数定理 (1)	さまざまな乗数について解説をします。	第 11 講	貨幣市場の決定理論	マクロ経済分析を行うための基本的な概念である LM 曲線について説明します。
第 4 講	有効需要と乗数定理 (2)	さまざまな乗数について解説し、計算演習をします。	第 12 講	I S - L M 分析	マクロ経済学の均衡が、どのように決まるのかについて説明します。
第 5 講	投資の理論 (1)	投資とは何か、何が投資を決める要因であるのかについて説明をします。	第 13 講	財政政策と金融政策	政府の行う財政政策と金融政策が、マクロ経済に及ぼす効果について説明します。
第 6 講	投資の理論 (2)	第5講の続きです。	第 14 講	まとめ	この授業で解説した内容の総括を行います。
第 7 講	財市場の決定理論 (1)	マクロ経済分析を行うための基本的な概念である I S 曲線について説明します。	第 15 講	期末試験	
第 8 講	財市場の決定理論 (2)	第7講の続きです。		評 価 方 法	出席・課題・期末試験の総合点数をもとに評価します。
	備 考 (関連する資格・試験等)				
使用する教科書 (必ず購入してください)			参 考 文 献		
			伊藤元重『マクロ経済学』日本経済評論社 中谷巖『マクロ経済学入門』日経文庫 スティグリッツ/ウォルシュ『マクロ経済学』第3版, 東洋経済新報社		